

ベーシックマスター 英語重要構文

条件・様態・比例・対照・制限構文 (1) 条件・対照を表す構文

【条件を表す接続詞】… 副詞節になる

if S + V : もし～なら	suppose (that) S + V : もし～なら
unless S + V : ～でない限り	supposing (that) S + V : もし～なら
on condition that S + V : ～という条件で	provided (that) S + V : もし～なら
in case S + V : ～の場合には, ～するといけないから	providing (that) S + V : もし～なら

- ① もしあなたにそれができないなら, 誰がそれをするのだろうか?

Suppose that you can't do it, who will do it?

- ② 忙しくない限り, 彼女はそのパーティーに来るだろう。

She will come to the party unless she is busy.

※ unless S + V は否定条件を表す → もともと否定文なので, not と一緒に使わない

※ポイント 「コンマ + while : 一方 ～だ」 → 対比を表す

〔例〕 野球が好きな人もいれば, 一方, サッカーが好きな人もいる。

Some people like baseball , while others like soccer.

※some ～, others … : ～する人もいれば, …する人もいるとともに使うことが多い

〔例題〕 () に適する語句を選びなさい。

- (1) I can't understand you () you speak more clearly.

① if ② unless ③ without ④ since

- (2) In Japan we drive on the left, () in the U.S. they drive on the right.

① whatever ② since ③ while ④ whichever